



第18回



多摩川住宅[街づくり(地区計画)準備会]の報告

日 時： 平成20年10月16日(木) 午後8時～10時00分

場 所： 多摩川住宅 ホ号棟管理組合 集会室

出席者：

・ 公社

住宅計画部	建築計画課	課長	中野
住宅計画部	建築計画課	係長	土屋
住宅計画部	住宅計画課	再編整備担当	副参事 領家

・ は棟

はむね団地管理組合法人	理事長	中台
	事務担当理事	斉藤

・ 二棟

二棟団地管理組合法人	理事長	河西
------------	-----	----

・ ホ棟

ホ号棟管理組合	理事長	藤野
	副理事長	青木

・ ト棟

ト号棟団地管理組合法人	理事長	沖倉
	副理事長	吉野

協議報告 平成 20 年 10 月 16 日 配布資料による議事進行とした（事務局）。

1. 狛江、調布、両市に対する「認定申請」の件

* 狛江市に対し、平成 20 年 9 月 30 日 14:00 二棟 河西、ホ棟 青木の二名により、「認定申請書」の提出を行ない、受理された。



* 調布市に対し、平成 20 年 9 月 30 日 16:00 ト棟 吉野、ホ棟 青木、同臼井の三名により、「認定申請書」の提出をしたが、以下の指摘事項を受け未受理扱いとされた。(3) 以下は、その後から本日までの経過報告。

(1) 総戸数 3,900 に対して、「現」準備会会員総数 10 名では役員会の組織機能のみであり、各棟より更なる準備会員の増員を求めたい。

(2) 後日（10 月 7 日着）、「現」準備会事務局あてに、調布市として『修正案』を送付（メールにて）する。

(3) 10 月 9 日『修正案』の内容確認のため、ホ棟 青木が、調布市の窓口とされている開発調整課 渡邊係長（他 2 名）と話合いを持ち、要点は以下であった。

- ・多摩川住宅の規模から考えて、準備会会員の増員は是非とも必要であり、現行会員数では承認できない。調布市としては、多摩川住宅全体の活動として捉えているので、是非とも協力をお願いしたい。
- ・各棟の「準備会会員 10 名以上」については、調布市として十分検討した結果であり、譲歩した内容と考えている。

(4) 10 月 16 日（木）調布市より『修正案 2』が届き、検討資料として提示した。

* 以上の経過を踏まえ協議の結果、特に「各棟からの準備会会員」増員の件などを各棟の理事会における議案として提示・検討し、次回（第 19 回：11 月 20 日 開催予定）準備会までに、報告することとした。

※ 10 月 23 日『修正案 2』の内容確認のため、ト棟 吉野、ホ棟 藤野、同青木の 3 名と、調布市 開発調整課 渡邊係長（他 3 名）と話合いをした。
内容については別紙（7 ページ掲載）参照。

2. 調布市の「出前講座」(仮称)受講の件

- * 調布市との日程調整中とされた。



3. 「準備会ニュースNo.4・No.5」(案)の検討

- * これまで検討を加えてきた「準備会ニュースNo.4」は、平成20年10月17日付の発刊と確認された。また、「準備会ニュースNo.5」は、これからの「街づくり」を考えるにあたり、現行の資産・施設などの状況を調査し、情報の共有化を図ることとした。

4. 「地区計画」の進め方について

- * ホ号棟が、建替え検討のコンサルタントとして契約した、(株)山下設計の辻村氏から、国土交通省の資料を使い「地区計画策定について」の概念説明を受けた。

5. 動線「新バス路線」の要望について

- * 「要望書」の文面に検討を加えた。



6. 会計関係の報告

- * 会社に対する資料送付 ⇒ 240円 (9月2日)
- * 「認定申請」に関するファイル ⇒ 583円 (10月4日)

7. 次回の開催と議案・その他

- * 平成20年11月20日(木) ホ号棟集会室 午後8時より

★以下は6ページ※別紙

「会則」見直しに関する調布市との話合い

日時 ・平成20年10月23日(木) 午後4時～5時20分

場所 ・調布市役所 7階 会議室

出席者

・調布市 調布市都市整備部 開発調整課	課長補佐	伊藤
	係長	渡邊
	係員	仏円
調布市都市整備部 街づくり推進課	主査	桑名
・ホ棟 ホ号棟管理組合	理事長	藤野
	副理事長	青木
・ト棟 ト号棟団地管理組合法人	副理事長	吉野

報告者 事務局

標記の件につき、調布市との話合いを行ないました。報告事項、理事会検討事項を下記に記します。次回準備会(11月20日)までに、内容のご検討をお願いいたします。

記

1. 準備会会員の増員について(調布市の見解 第18回の報告と同様)

- ・多摩川住宅の規模から考えて、準備会会員の増員は是非とも必要であり、現行会員数では承認できない。調布市としては、多摩川住宅全体の活動として捉えているので、是非とも協力をお願いしたい。
- ・各棟の「準備会会員10名以上」については、調布市として十分検討した結果であり、譲歩した内容と考えている。

2. 市からの準備会に対する協力について

- ・「現」準備会に対しても、「調布市として各種の説明に伺う」との姿勢であり、次回準備会には、要望があれば出席することとなった。

3. 準備会会則「修正案3」について

- ・調布市との交渉結果としてできた「案3」を添付いたします。特に、準備会会員数に関してご検討ください。

4. 「調布市富士見町住宅街づくり準備会 会則」について

- ・参考例として、本年度より活動を始めている「富士見町」の会則を、調布市よりいただいた。